

# 釜石地区支部便り



ご挨拶

公益社団法人岩手県看護協会

釜石支部長 内野 邦江

立春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
日頃より、岩手県看護協会釜石支部の運営につきましてご協力、ご支援をいただき深く感謝申し上げます。

釜石地区では、9月のラグビーワールドカップ開催にむけ地域一体となり成功にむけ、着々と準備が進んでおります。

さて、急速な少子高齢化人口減少が進む中、医療介護の需要の増大と疾病構造も変化しており、看護を取り巻く環境も大きく変化しております。医療療養の場が病院から地域に変わり、健康・医療・生活どちらの視点を持った看護職には、多様な場で役割を発揮することが求められております。また、それぞれの地域の特性や実情に応じた地域包括ケアシステム構築に向け看護職が積極的に参画し、より一層の地域社会との連携が期待されております。

平成30年度岩手県看護協会支部活動は支部会員271名（12月31日現在）で皆様のご協力のもと、無事上半期事業を終了する事ができました。ご支援ご協力いただき感謝申し上げます。引き続き岩手県看護協会の一支部として、方向性を一体化した支部活動に取り組みたいと思っております。

今後とも岩手県看護協会釜石支部の活動にご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 5月 看護の日



5月12日（土）イオンタウン釜石にて看護の日イベントを、開催しました。

会場には70人もの来場者が訪れました。

来場者からは「ハンドマッサージが気持ち良かったです。」

「看護師さんたちとお話しできて楽しかったです。」などの

感想が多く聞かれました。



## 6月

日本看護協会通常総会（パシフィコ横浜）6/12（水）～13（木）

内野釜石支部長参加しました。

岩手県看護協会通常総会（盛岡） 6/16（土）

支部役員 3名参加しました。



## 7月 リフレッシュ研修

7月7日（土）県立釜石病院大会議室にて  
ヨガ講師：ナタリー・ミラスキーさんによる  
ヨガ教室が開催されました。

参加者は23名（会員20名、非会員2名、一般1名）  
でした。ほとんどの方がヨガ初体験でしたが皆楽しく  
リラックスしたひとときを過ごすことが出来ました。  
参加者からのアンケートでは、ほとんどの方から「も  
う一度体験したい」との声が多く聞かれました。



【音楽を聴きながら心も体も癒されました】

## 10月 講演会

10月19日（金）18：00～19：30 県立釜石病院 大会議室に於いて  
「コミュニケーション技術 アサーション」と題して、秋田大学大学院医学系  
研究科保健学専攻准教授 佐々木久長先生による講演会が開催されました。

参加者は 67 名（会員 40 名非会員 27 名）

昨年に引き続き大盛況でした。

他人も自分も大切にするアサーティブな関わりで組織力・チーム力が向上していく事を、時にユーモアを交えて講義して頂き参加者も佐々木先生のお話に引き込まれました。



【熱心にメモをとる参加者達】

## 11 月 地域別懇談会







11 月 17 日（土）、県立宮古病院 大会議室に於いて平成 30 年度地域別懇談会（沿岸）が開催されました。会議には盛岡から岩手県看護協会の担当者と、釜石・宮古の支部の役員、オブザーバーが参加しました。

はじめに、協会の決算報告、活動状況と、平成 30 年度の活動計画が報告されました。岩手県では各支部から看護協会員の減少が報告されており、協会全体としても地域としても今後の協会員確保が課題とされました。



# 12月 看護研究発表会

12月8日（土） 13：30から県立釜石病院 大会議室に於いて、第42回看護研究発表会が開催されました。日々の多忙な業務の中で取り組み、まとめた研究発表では、活発な質疑応答がなされ、参加者の関心の高さが伺われました。職種・職場環境は異なっても、地域包括ケアシステム推進にむけ、お互いに学ぶ事の多い発表会になりました。

 小林千鶴子さん	<p>① 医療法人 仁医会 釜石のぞみ病院</p> <p>はちみつレモンを使用した口腔ケアの効果</p>	 中畑ゆかりさん	<p>②医療法人 楽山会 せいてつ記念病院</p> <p>入院患者の退院先に影響を与える因子の研究</p>
 黒澤 亜子さん	<p>③岩手県立大槌病院</p> <p>身体抑制解除にむけた取り組み</p>	 上林加奈子さん	<p>④岩手県立釜石病院</p> <p>療養中の安心と地域連携を意識した切れ目のない退院調整を目指して</p>
 阿部山貴子さん	<p>⑤独立行政法人 国立病院機構釜石病院</p> <p>『慢性期病棟におけるEOL（エンドオブライフ）を考える』</p>	 関 美波さん	<p>⑥釜石市市役所 地域包括支援センター</p> <p>地域づくりによる介護予防事業について ～いきいき百歳体操を通じた取り組み～</p>

## ★お知らせ★

5月18日（土）に看護の日イベントをシーサイドマスト（大槌）にて開催する予定です。

詳細が決定しましたらご連絡いたしますので、ご協力お願いいたします。

今後の活動につきましても皆様のご協力を頂きながら進めてまいりたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。